

# 深めよう絆 広めよう心の輪 学園祭2017

今年度も新宮の杜、西播磨文化会館にて恒例となった「ゆうゆう学園学園祭」が開催された。学生応募によるスローガン「深めよう絆 広げよう心の輪 学園祭 2017」のもと、大学生、大学院生と職員、地域の学校や団体、一般参加の皆さんの協力を得て盛大に終了した。



大学院2年生（踊り）

オープニングでは、新宮中学校吹奏楽部の皆さんによる清らかな演奏に心を洗われる思いがし、感動の涙をさそった。学園校歌斉唱ではシルバーの元気と夢が感じられ、学園生の応援歌でもあるようだった。

芸能発表会ではどの演目もスローガンの「絆と輪」が見受けられ、素晴らしい発表であった。体験コーナー・バザーでは、地域の方々の協力も得てどのブースも賑やかな声が響いていた。3年ぶりに復活した「お茶席コーナー」は、歩き疲れたあとの「ちょっと一服」に誘われ、完売したと担当者は笑顔、笑顔だ



大学4年生（寸劇・踊り）

った。着物姿での接待も華やかであった。

クライマックスは参加者に福をもたらす「大抽選会」、番号を読み上げるたび、大きなどよめきと歓声は喜びか悲しみか・・・こうして楽しい学園祭は来年に夢をつないでお開きとなった。

【取材・文責：西村光代】

## 廃校活用・交流の場を広げる

～つるし柿作りをしてみませんか～

鷹巣活性化委員会

11月4日（土）たかのす東小学校（宍粟市千種町鷹巣）で「つるし柿作り体験教室」が開催されました。

紅葉の始まった山道をどんどん進みます。会場にはなかなか辿り着けません。「道まちがったかな？」と思いながら少し先に進むと、やっと見つかりました。「つるし柿体験教室」と書かれた立札！表示の通り進むと「たかのす東小学校」が見えてきました。会場は2011年3月に廃校になった小学校の体育館です。



奮闘中 縄をなっている

会場には加古川、姫路や相生からのご夫婦、お友達同士の方達が、柿をつるす縄をなっていました。縄は稲藁を4～6本をくり二等分にしてなっていく。これがなかなかうまく出来ません。スタッフの方達が側にいて丁寧に教えてくれます。やっと1.5m程の縄が出来上がりました。次はピーラーで柿の皮剥き、一つ一つ縄に吊るして後は熱湯にじゃぶーん！これで今日の体験は終了。後はお楽しみの昼食、地元の野菜が沢山入ったかす汁に栗ごはん、故郷の懐かしい匂いが食堂に漂っていました。山々に囲まれた田舎での楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

また、鷹巣活性化委員会はいろいろな企画を催しています。「夏も涼しい風・きれいな星空」



完成！スタッフ・参加者と

の小学校で宿泊もできます。晩秋は、日本文化を大切にと、「つるし柿づくり」、冬には成人式の日に大とんどが催されます。鷹巣活性化委員の金本勉さんは、これからも交流の広場を広げ多くの方が鷹巣に来ていただけるよう、田舎ならではのイベントを多く催したいと話されていました。鷹巣のみなさんの地元を愛する心が熱く伝わってきました。

【取材・文責：神戸八重子・

津志晴美】